

事務事業評価シート

(H.29)No.	2028	(H.28)No.	2028
-----------	------	-----------	------

事務事業名	相談支援事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	障害福祉室	田中資三	

会計区分	事業コード	172001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	地域生活支援事業	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 障害者自立支援費	相談支援事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施策	2	障害者福祉
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
障害者福祉の向上
事業内容
障害者等の福祉に関する各般の問題について、障害者等からの相談に応じ、必要な情報提供及び助言、その他の障害者福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行う。また、自立支援協議会を設置し、中立・公平な相談支援事業の実施のほか、地域の関係機関との連携強化、社会資源の開発・改善等を推進する。更に、知的・精神障害者に対し、成年後見制度の申し立て費用の一部を補助する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	
主な事業の実績・計画	直営で実施 成年後見制度利用支援事業: 1件 120,000円 相談支援事業負担金: 3名分 19,805千円 計画相談支援(サテライト)事業 委託:3法人 8,400千円 計画相談事業:1件5,000円 727件 3,635千円	直営で実施 成年後見制度利用支援事業: 2件 相談支援事業負担金:3名分	直営で実施 成年後見制度利用支援事業:2件 相談支援事業負担金:3名分	直営で実施 成年後見制度利用支援事業:2件 相談支援事業負担金:3名分	直営で実施 成年後見制度利用支援事業:2件 相談支援事業負担金:3名分	直営で実施 成年後見制度利用支援事業:2件 相談支援事業負担金:3名分

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		31,961千円		31,450千円	31,450千円	31,450千円	31,450千円
内訳(千円)	国・県支出金		6,207	11,485	11,485	11,485	11,485
	地方債						
	その他()						
一般財源	0	25,754	0	19,965	19,965	19,965	19,965
人工数	職員		0.11人	0.23人	0.23人	0.23人	0.23人
	臨時職員等			0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
②概算人件費	0千円	825千円	0千円	1,895千円	1,895千円	1,895千円	1,895千円
①+②総事業費	0千円	32,786千円	0千円	33,345千円	33,345千円	33,345千円	33,345千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
< 記載省略 > 点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)のため

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	
< 記載省略 > 点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)のため	6. 事務事業の取組に関する市の計画 第4次名張市障害者福祉計画 第4期名張市障害福祉計画